

## 2 目 標 達 成 計 画

グループホーム優嬉

平成28年 2月 12日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念・事業所理念について理解を深め共有し、職員間での共通したサービスにつなげていく	理念についての理解を深め、利用者様が日々満足のいく暮らしの提供ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティング等で随時理念に沿って話し合う</li> <li>・理念を噛み砕き、理念に対するスローガンを立てる</li> </ul>	随時
2	23	業務優先から利用者様優先の考え方がどこまで実践できているか。  シグナルサインも含め利用者様の思いや意向をどこまで汲み取れているか	その人らしい暮らしが続けられるために、思いや意向を見逃さないことができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の些細な変化を情報としてスタッフ間で共有する</li> <li>・思いや意向を具体的に提供できるように個別での計画を立てていく</li> <li>・業務優先からの脱却。業務内容の見直しを常におこない、時間と気持ちにゆとりを持つ</li> </ul>	随時
3	18	施設という安易な考え方ではなく、家庭的雰囲気の中で共に暮らし生活するという考え方を意識していく。	「グループホームらしさ」を追及し、職員は家庭的雰囲気を利用者様や家族様と共に作り上げていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの人格やプライバシーの確保を意識して利用者様の尊厳を大切にする</li> <li>・「家庭的雰囲気とは？」をミーティング等で常に考えていく</li> <li>・家族様も社会的資源と捉え、連携を取り合って利用者様主体での生活を提供していく</li> </ul>	随時
4					
5					